

## 第3章 図書館資料の探し方

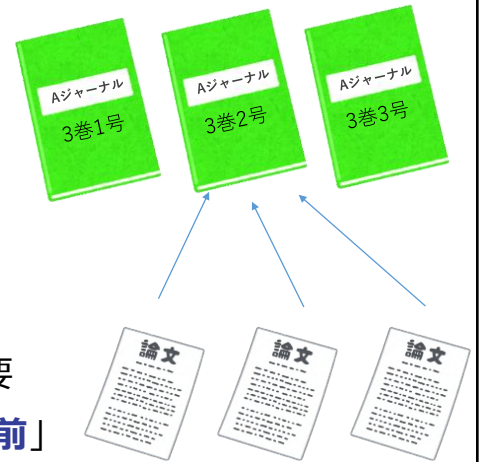
### ③雑誌を探す



ここまで、OPACを使った図書の探し方についてご紹介してきました。この動画では、雑誌を探す方法をご紹介します。

## 雑誌の特徴と探し方のポイント

- 同じ名前で、巻号を振って、定期的に刊行される。
- 「**雑誌の名前**」と「**論文の題名**」の2種類のタイトルが存在する。



雑誌論文を読むためには**2つの情報**が必要

- 1) その論文が掲載されている「**雑誌の名前**」
- 2) その論文が収録されている「**雑誌の巻号**」

第2章で紹介した雑誌論文が掲載されているのが、雑誌です。雑誌の特徴としては、次の2点が挙げられます。

一点目は、同じ名前のもとで、何巻何号というように巻号を振って定期的に刊行されるということ。

二点目は、「雑誌の名前」と「論文の題名」という2種類のタイトルが存在するという、です。

大学では、ある雑誌を読みたい、というよりも、ある雑誌論文を読みたいという場面が多いです。

雑誌論文を読むためには、その論文が掲載されている「雑誌の名前」と、収録されている「巻号」の2つの情報が必要となります。

皆さんが1・2年生のうちに論文に出会うのは、図書の末尾や授業のレジユメの「参考文献リスト」であることが多いです。

ここでは参考文献リストから、雑誌論文を入手する方法を見ていきましょう。

# 参考文献リストから必要な情報を読み解く

論文の著者名

論文の題名

鶴田雅昭. 小林一三とホテル事業：小林一三のホテル経営とその後継者.

大阪大学経済学. 2014, 64(2), pp.32-44

雑誌の名前

出版年

巻号

開始-終了ページ

※ここでは64巻2号

参考文献リストの書き方にはいろいろあるが、基本的には、  
前半が論文に関する情報 / 後半が雑誌に関する情報



「雑誌の名前」でOPACを検索する。

⇔OPACは論文の題名では検索できないので注意。

参考文献リストは、例えばこのような形で記載されます。

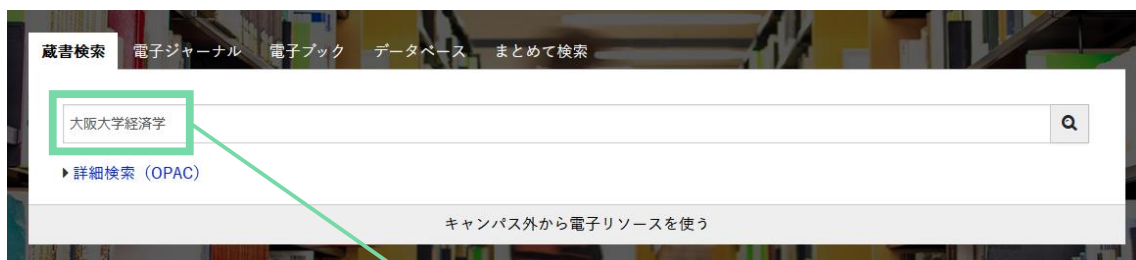
リストの書き方にはさまざまな方法がありますが、基本的には、前半が論文に関する情報、後半が雑誌に関する情報です。

この例を見てみますと、前半部分で、論文の著者名が鶴田雅昭、論文の題名が「小林一三とホテル事業: 小林一三のホテル経営とその後継者」ということが分かります。

次に、後半部分が雑誌についての情報で、雑誌の名前が「大阪大学経済学」、出版年が2014年、収録されている巻号が64巻2号、そして掲載ページが32ページから44ページ、ということを読み取れます。

雑誌の名前と収録されている巻号を確認してから、OPACでの検索に進みます。

## OPACで雑誌を検索する際の注意点



**雑誌の名前だけを入力！**

論文の題名や巻号などを入れると  
ヒットしないので注意してください。

附属図書館Webサイトの画面です。

雑誌の名前でOPACを検索します。

OPACでは、論文の題名を入れたり、出版年や巻号をキーワードに入れたりするとヒットしません。雑誌の名前だけで検索してください。

# 電子ジャーナルと紙の雑誌

The screenshot shows a search results page for 'Osaka University Economics'. The search criteria are '検索キーワード: 大阪大学経済学' and '該当件数: 97件'. The results are listed in a table with columns for '電子ジャーナル' (Electronic Journal) and '紙の雑誌' (Paper Magazine). The first result is '電子ジャーナル' (Electronic Journal) for '大阪大学経済学' (Osaka University Economics). The second result is '紙の雑誌' (Paper Magazine) for 'Osaka economic papers / Department of Economics, Osaka University'. The third result is '紙の雑誌' (Paper Magazine) for '大阪大学経済学 / 大阪大学経済学会 [編]' (Osaka University Economics / Osaka University Economic Association [Ed.]).

Annotations on the screenshot:

- A green box highlights the first result, '電子ジャーナル', with the text 'オンラインで読むことのできる雑誌' (Magazine that can be read online).
- A green box highlights the third result, '紙の雑誌', with the text '紙の雑誌' (Paper Magazine).

そうしますと、1件目に電子ジャーナルがヒットします。電子ジャーナルはオンラインで読むことができる雑誌です。図書館にわざわざ行かなくても使えるので便利です。雑誌の名前をクリックして、詳細を見てみましょう。

# 電子ジャーナルの詳細画面

<電子ジャーナル>  
大阪大学経済学

出版者 Toyonaka : Oosaka daigaku keizai gakkai  
本文言語 日本語  
書誌ID OJ00069600

冊子体 大阪大学経済学 / 大阪大学経済学会 [編]

電子版が見つかりました。 [Osaka U.](#)

所蔵情報を非表示

所蔵巻号一覧

刊行年で絞り込みます。また、巻号の名称で前方一致検索ができます (全角/半角、大)

年次	全て表示	巻号	絞込
見る		巻号	配
eJournal		Available from 2005 volume: 55 i ssue: 2.	オンライン資料
eJournal		Available from 2005 volume: 55 i ssue: 2.	オンライン資料

利用できる範囲を要確認

こちらが詳細画面です。

この画面の「巻号」の部分で、自分が利用したい巻号が使えるかどうか確認します。必ずしも雑誌のすべての巻号が使えるとは限らないからです。今回使いたいのは「2014年の64巻2号」です。2005年の55巻から使える、と表示されていますので、利用できそうです。

ここで、「見る」の「eJournal」ボタンをクリックしますと、その雑誌のWebサイトへ飛びます。

そのWebサイト上で64巻2号を選び、この号の中の32ページに確かに探している論文があることが分かります。

そしてファイルをクリックすると読みたい論文を開くことができます。

もし、電子ジャーナルを利用できる巻号の範囲に、自分の読みたい号が入っていないときは、代わりの手段として、紙の雑誌の所蔵も確認してみましょう。

OPACの詳細画面に、冊子体、つまり紙の雑誌へのリンクがついていますので、ここから紙の雑誌のOPAC画面に飛ぶことができます。

## 電子資料利用時の禁止事項

1. 全文データ（PDF等）の複製、再配布
2. 全文データを個人利用以外の目的で使うこと
3. 全文データの大量ダウンロード



対策としてブラウザの「[リンク先読み機能](#)」を解除しておく。

阪大図書館Webサイト「[リンク先読み機能解除方法](#)」

ここで電子ジャーナルや電子ブックなど、電子資料を利用する時の禁止事項を3つ紹介します。

1つ目は、全文データの複製や再配布の禁止です。有料・無料を問わず、ダウンロードしたPDFをコピーして他人にあげるのはルール違反です。

2つ目は、個人利用以外の目的で使うことです。ダウンロードしたデータを友達同士でシェアしたり、ビジネス目的で使用したりするのは禁止されています。

3つ目は、大量のファイルを短時間のうちにダウンロードすることです。短い時間のうちに論文をやみくもにダウンロードすることは避けてください。

なお、ウェブブラウザの機能として、自動で大量のダウンロードを勝手に行う「リンク先読み機能」というものがあります。

これが設定されていると知らないうちに大量ダウンロードが行われてしまいます。

阪大図書館Webサイトにこの機能の解除方法を載せているので、必ず解除をお願いします。

もし禁止事項の違反があった場合は、違反した人だけでなく、阪大全体で電子資料の利用が停止される可能性があります。ルールを守って使いましょう。

# 紙の雑誌の詳細画面

<雑誌>  
大阪大学経済学 / 大阪大学経済学会 [編]  
オオサカ ダイガク ケイザイガク

巻次年月次 創刊[1巻]1号 (昭26.11)-65巻3・4号 (2016.3)

出版者 豊中：大阪大学経済学会

出版年 1951-2016

大きさ 冊；21-26cm

本文言語 日本語,英語

雑誌ID 3001041142

NCID AN00030111 [Cinii](#)

電子ブック・電子ジャーナル  
大阪大学経済学

電子版が見つかりました。 [Osaka U.](#)

所蔵情報を非表示

所蔵巻号をクリックすると、詳細が確認できます。

配架場所	所蔵巻号
総合図	1-65
経典	1-65
国際費	30(2-3),32(2-3),36(3-4),40(3-4),44(2-4),45(1),46(1-2,4),47-65
社研費	1-65
外購図	55

こちらが紙の雑誌の詳細画面です。

図書と同じく、画面下のこの部分が、雑誌のある場所へたどり着くための情報となっています。

配架場所を確認するのは図書と同じですが、もう1つ、「所蔵巻号」の欄を確認する必要があります。

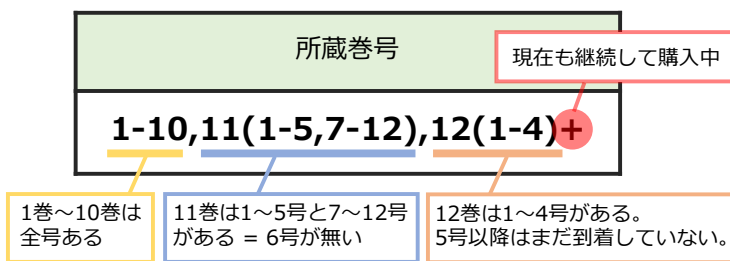
創刊号から最新号まですべて所蔵しているとは限りませんので、その配架場所に、自分の読みたい号の所蔵があるかどうかを確認します。



# 雑誌所蔵巻号の見方

数字	雑誌の「巻」を表します。
かっこ内の数字	雑誌の「号」を表します。
- (ハイフン)	前後の数字の間の巻もしくは号が全て所蔵されていることを表します。
+	現在も継続して購入中であることを表します。

探している巻号の  
所蔵があるか、  
きちんと確認する。







多くの雑誌は、「巻」「号」の2階層だが、1階層のみの番号をとる雑誌もある。

ここで、雑誌の所蔵巻号の記載ルールを見てみましょう。  
おおまかにいうと、間にヌケが無い場合は、ハイフンでつなぎ、ヌケがあるところをカンマで示します。  
雑誌は多くの場合、何巻何号という、2階層で号を取っています。下の階層が抜けているところはこのように「()」(マルカッコ)を使って示しています。そんなに難しくないので、少しずつ慣れていってください。

# 雑誌論文の複写取寄せ

【注意】雑誌そのものの取り寄せは不可  
論文の複写取り寄せはできる（有料）

配架場所	所蔵巻号	年次	請求記号	コメント	複写取寄	公費eDDS
総合図	1-65	1951-2016		学内出版物		
経資	1-65	1951-2016				
国際資	30(2-3),32(2-3),36(3-4),40(3-4),44(2-4),45(1),46(1-2,4),47-65	1980-2016				
社研資	1-65	1951-2016				
外国図	55	2005-2006	O1 3 157	紀要（書庫1階）		

再び、OPACの画面に戻ります。

総合図書館の所蔵をみますと、1ハイフン65となっていますので、1巻～65巻まで全てそろっていることがわかります。

ですので、今探している64巻2号も所蔵しています。

ここまで確認したら、「所蔵巻号」のところのリンクをクリックしてください。そうしますと、号ごとの置き場所を確認できます。

雑誌によっては号によって配架場所を変えていることがありますので、必ずこのリンクを開いて確認してください。

最後に、取り寄せについてです。図書はOPACの「予約/取寄」ボタンから、近くの図書館に取り寄せができるというお話をしました。

一方で、雑誌については、雑誌そのものを取り寄せることはできません。

こちらの「複写取寄」のボタンから、論文の複写を取り寄せることはできます。複写料金がかかりますのでご注意ください。

## まとめ：雑誌の探し方

雑誌の名前でOPACを検索  
→その論文が収録されている巻号を  
持っているか確認

OPACは論文の題名では検索できない。

所蔵巻号をクリックすると、詳細が確認できます。

配架場所	所蔵巻号	年次
総合図	1-65	1951-2016

### 【所蔵巻号】

所蔵している巻号。  
その雑誌のすべての号を持っているとは  
限らないのできちんと確認。  
ここを[クリック](#)して、号ごとの配架場所  
を必ず確認しよう。

巻号	配架場所	年次/刊行日
65(210-212)	総合図-自動書庫	2015-2016
64(206-209)	総合図-自動書庫	2014-2015
63=202-205	総合図-自動書庫	2013-2014

雑誌の検索と、電子ジャーナル・紙の雑誌それぞれの利用の方法をご案内しました。

論文の題名では検索できない、雑誌の名前で検索する、ということを、まず一番重要なポイントとして覚えておいてください。

雑誌の名前で検索し、その論文が収録されている巻号の所蔵があるか確認する、という手順で進めていきます。

第3章③の動画はこれで終了です  
確認テスト3に進んでください

第3章 おわり (ナレーション VOICEVOX:波音リツ)

第3章③の動画はこれで終了です。  
最後にもう一問確認テストがありますので、確認テスト3に進んでください。